

令和2年度 「人権擁護研修会」開催要綱

1. 研修の主旨

障がいのある人たちへの支援は、専門的な知識や技術が必要なのは言うまでもありません。しかしその支援である知識や技術の提供は、支援者の人格を通して、利用者に提供されるものです。したがって支援者の人格が問われるのです。人格とは、価値（観）から形成されるものです。そして価値とは人間観・社会観を指します。「重度の障がいのある人は生きるに値しない」という価値観を持っていた植松聖は利用者を殺めました。障がいのある人の存在を否定する価値観に対して、支援者である私たちは、どのように対抗するのでしょうか。

各事業所で人権擁護を確固たるものにするためには、改めて、利用者との関係を、個人の価値観ではなく、支援者の価値・倫理の視点に立って振り返ることが求められます。本研修では、価値と倫理の関係、倫理綱領の意味、そして事業所のなかで、ぶれない価値を構築していくあり方を深めていきます。気概のある支援者の人たちとの再会、新しい出会いを期待しています。 高山 直樹

2. 主 催 鹿児島県知的障害者福祉協会 倫理・危機管理委員会

3. 共 催 さくらじま知的障害児者生活サポート協会

4. 日 時 令和2年7月31日（金）13：20～16：30

5. 会 場 鹿児島サンロイヤルホテル 1F エトワールの間

6. 研修内容及び日程【研修プログラムは都合により変更することがありますのでご了承下さい。】

12：30～13：25 受付

13：20～13：30 開会あいさつ 鹿児島県知的障害者福祉協会会長 水流純大

13：30～14：30 講演：「支援における価値・倫理を考える」

14：40～16：30 演習：「倫理綱領はなぜ必要か」

講師：東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 高山 直樹氏

16：30 閉会

7. 参加対象 各施設・事業所の人権擁護担当者又は研修担当者等のご出席についてご配慮をお願いいたします。

8. 定 員 70名（先着順）

9. 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、**7月13日（月）まで**に FAX にてお申込ください。

10. 参加費 当協会・さくらじまサポート協会加入施設 2,000円（お一人）

非会員施設・事業所 3,000円（お一人）

*参加費等は、下記口座へお振り込み下さい。

※「振込人」には「施設名」のみご記入ください。

・記入例……障害者支援施設〇〇〇 → 振込人 〇〇〇

障害者支援センター△△△ → 振込人 △△△

・法人でまとめてお振込みの場合は、参加申込書備考にご記入ください。

鹿児島信用金庫 郡元支店 普通口座 5609751

鹿児島県知的障害者福祉協会 会長 水流純大

*倫理危機管理委員会 山本 秀樹（総合支援センターわかば）

松久保 和俊（知覧育成園）

森田 善博（慈生園）

前田 智史（社会福祉法人 天上会）

前原 昭子（桜町学園）